

地盤事故・災害における法地盤工学問題ワークショップ
防災研究所セミナー室Ⅲ(E-517D)(2012.1/13)

上町断層系紛争事例

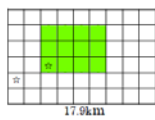
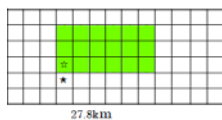
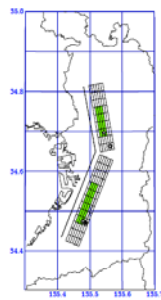
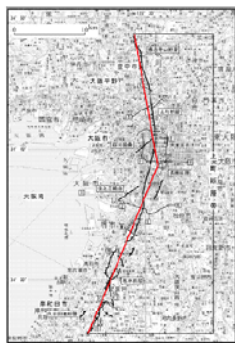
中川康一
(大阪市立大学
大学院理学研究科)



本日の話の内容

- 上町断層の地震動評価概略
- 大和川での調査概要
- 活断層とは
- 地層の変形、断層・撓曲
- 活断層訴訟問題論点

上町断層帯 大阪府



幅 11.7km

南部セグメント

北部セグメント

図 7.1.5
本調査会の上町断層帯の断層モデル

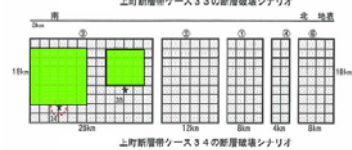
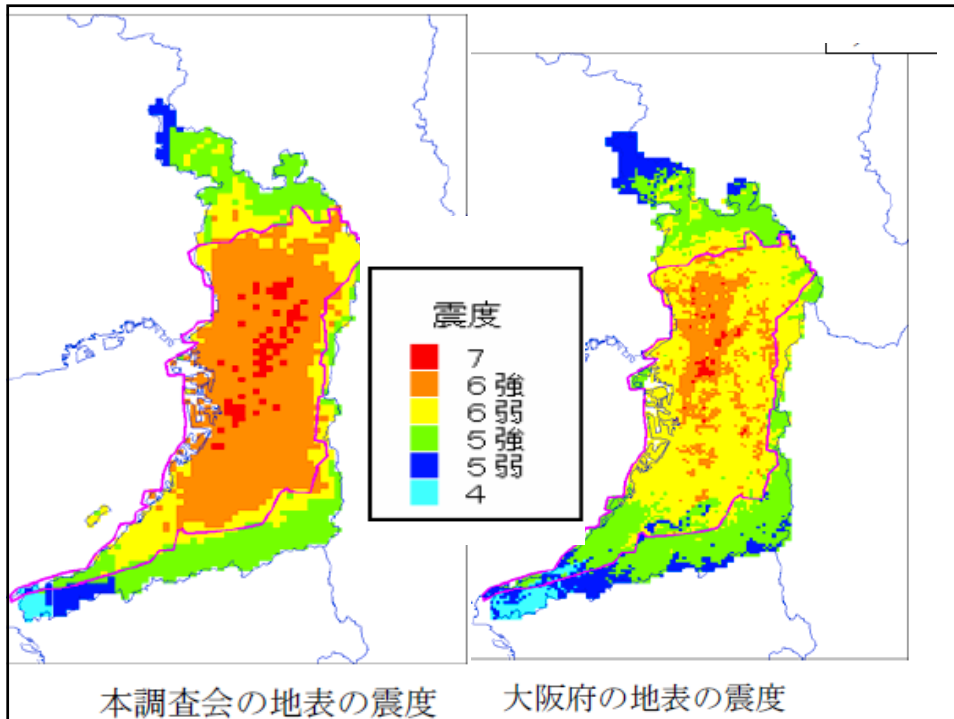
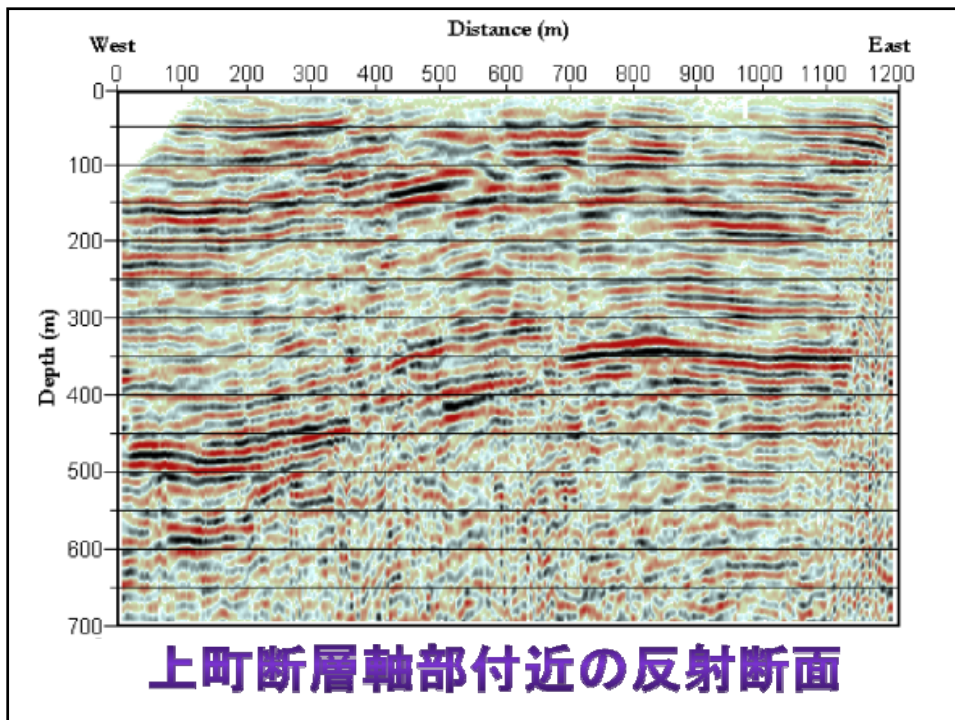
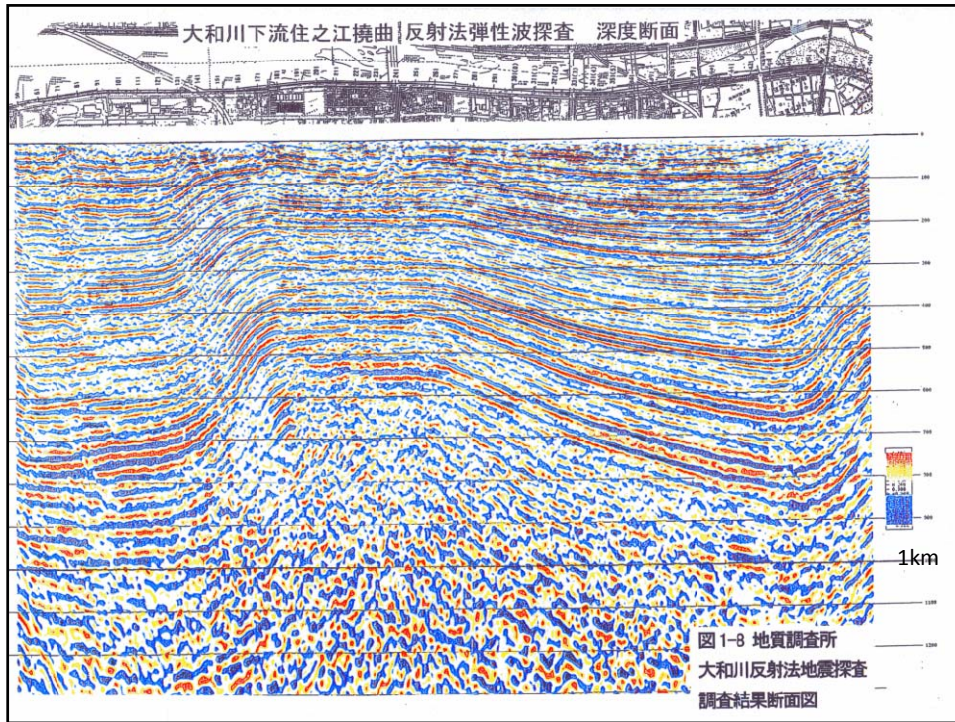


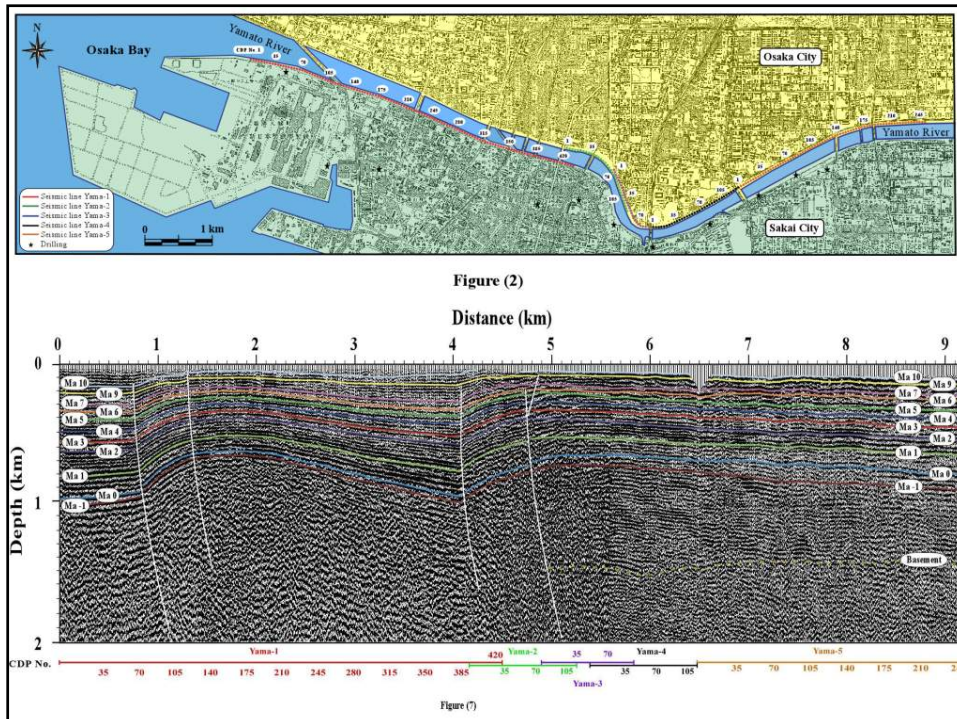
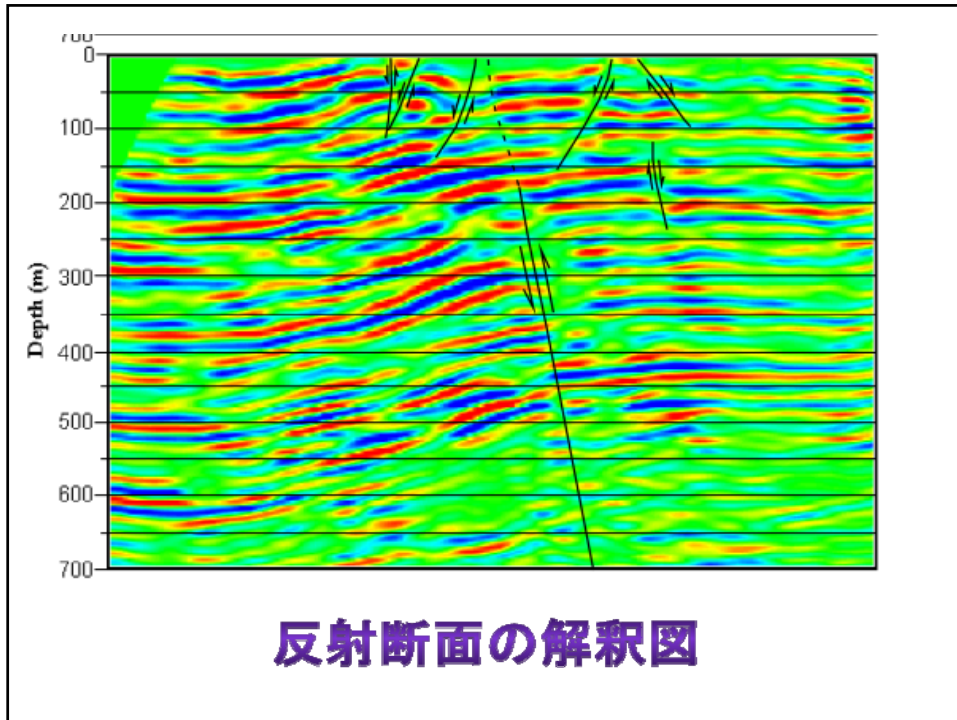
図 7.1.6
大阪府の上町断層帯の断層モデル

表 7.1.1 上町断層パラメータ、計算方法の比較

		大阪府	本調査会
主要な断層 パラメータ	断層長さ L	46 km	43 km
	断層面積 S	1,044 km ²	522 km ²
	地震モーメント (Mo)	5.2E19 Nm Irikura et al.(2001)	7.3E19 Nm Log L = 0.6Mj - 2.9 Mw = 0.88Mj + 0.54
	平均応力パラメータ	3.7MPa	3 MPa
	アスペリティの Mo	2.4E19 Nm	3.3E19 Nm
		1.9E19 Nm 5.5E18 Nm	2.0E19 Nm 1.2E19 Nm
	アスペリティの 応力パラメータ	16.9 MPa	13.8 MPa
破壊開始点	アスペリティ中央真下	アスペリティの端下	
計算方法	震源～工学的基盤	ハイブリッド合成法 (接続周期 2 秒) ・統計的グリーン関数法 ・有限差分法	統計的グリーン関数法
	工学的基盤～地表	等価線形	実験式による震度増分







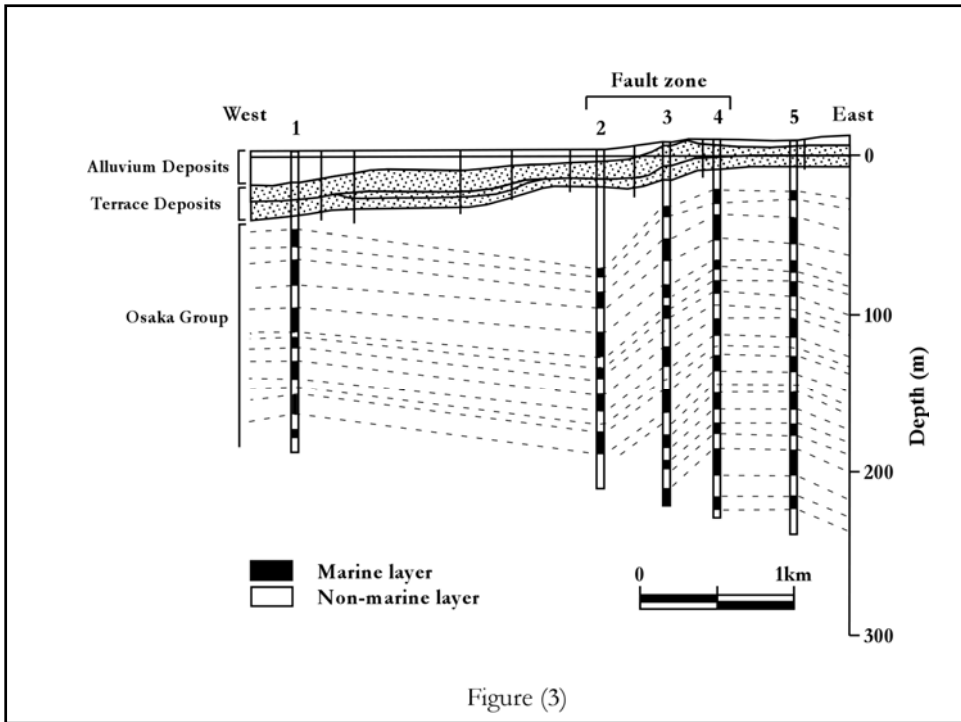
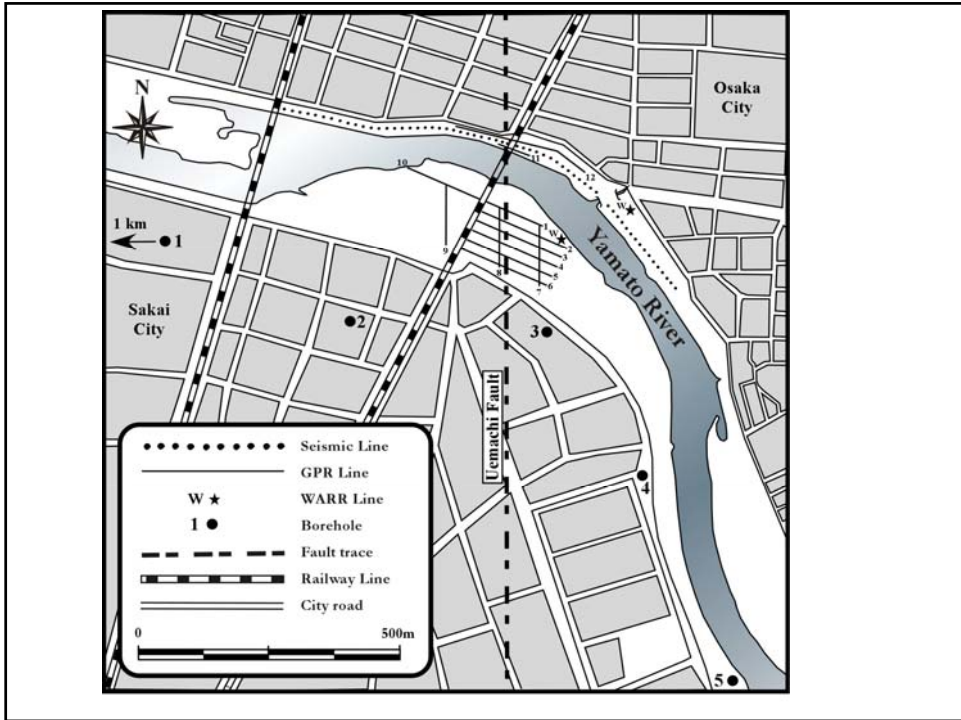


Figure (3)

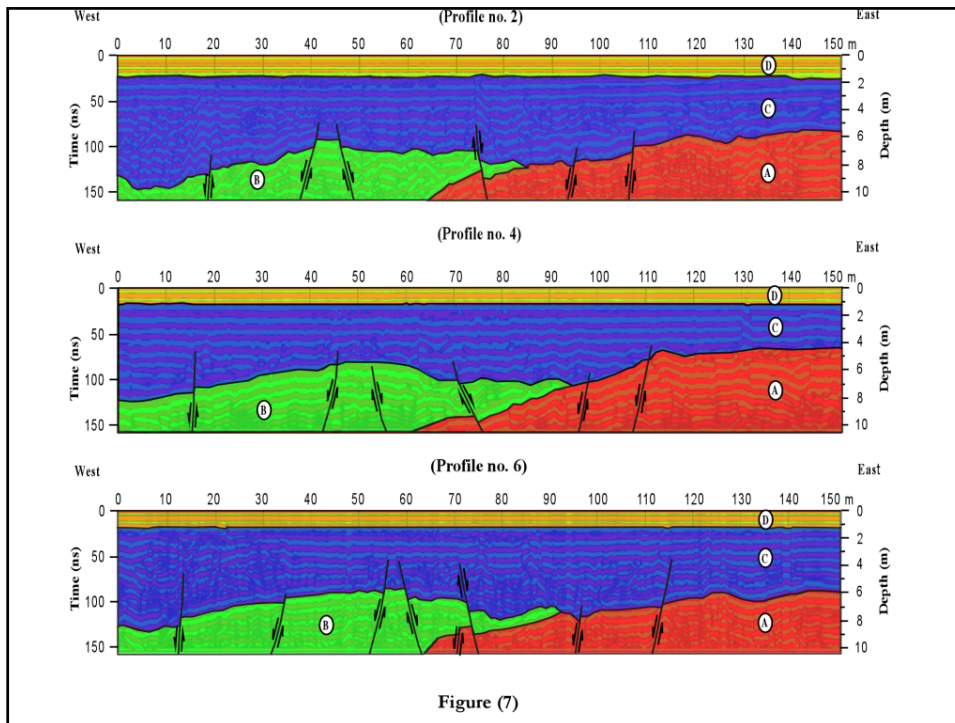
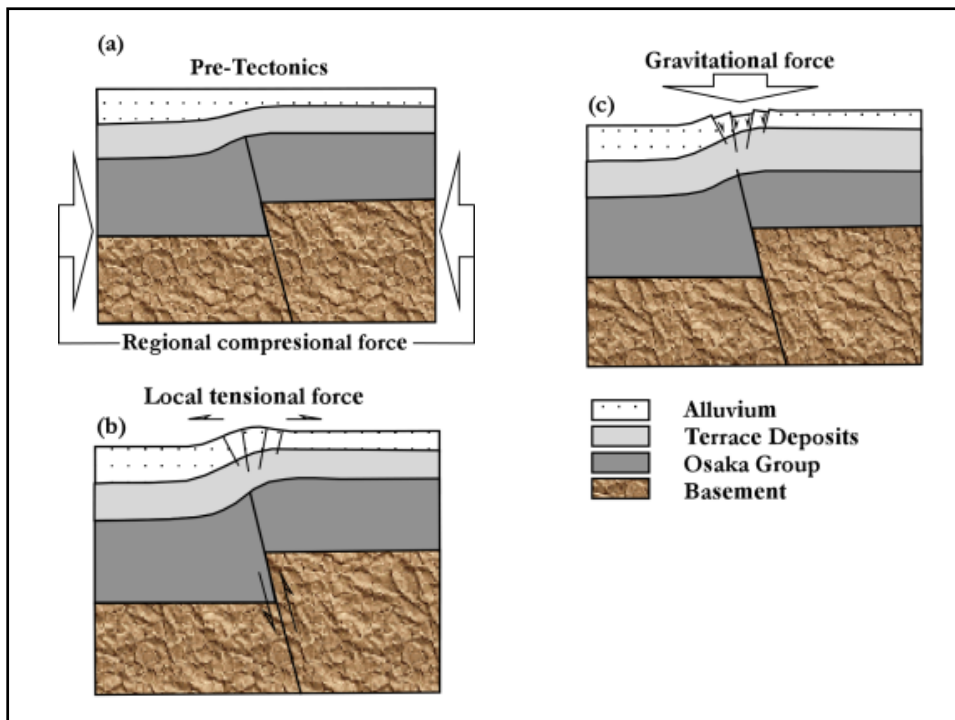
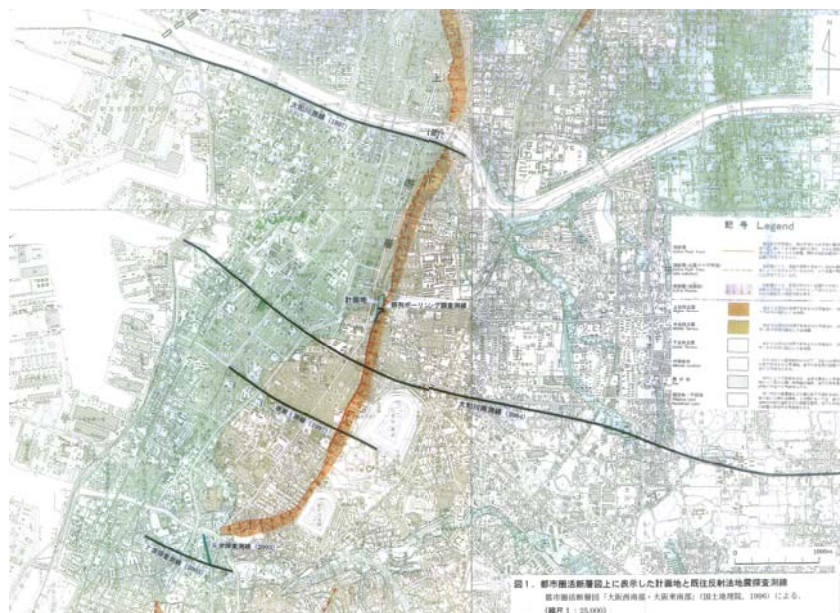
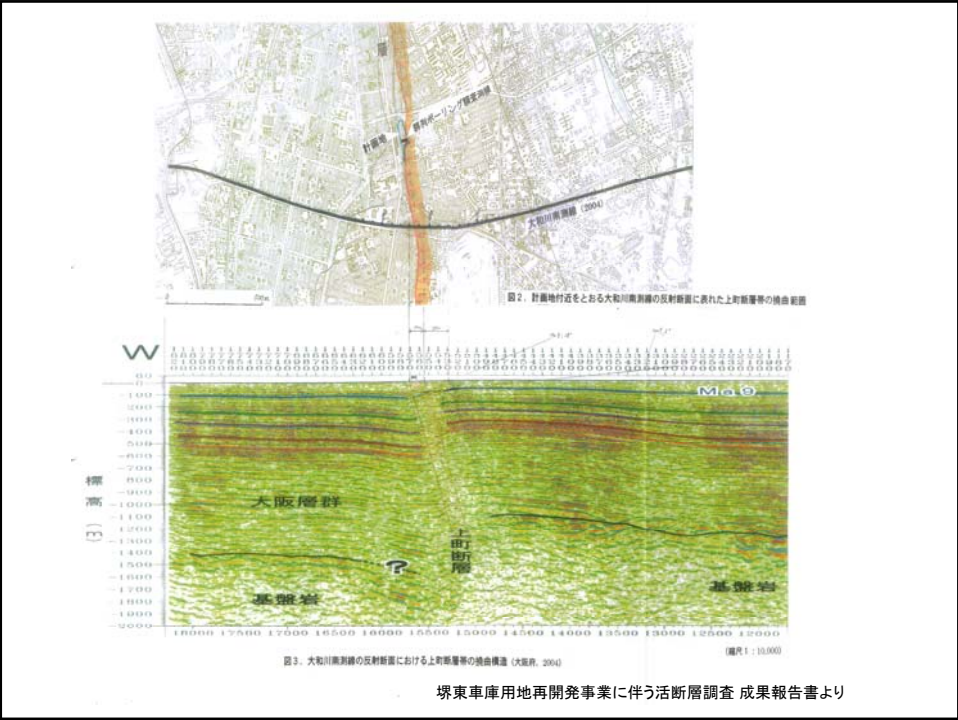


Figure (7)





堺東車庫用地再開発事業に伴う活断層調査 成果報告書より



堺東車庫用地再開発事業に伴う活断層調査 成果報告書より



堺東車庫用地再開発事業に伴う活断層調査 成果報告書より



写真2-2. トレンチ調査地全景

W1トレンチ W2トレンチ Eトレンチ

堺東車庫用地再開発事業に伴う活断層調査 成果報告書より



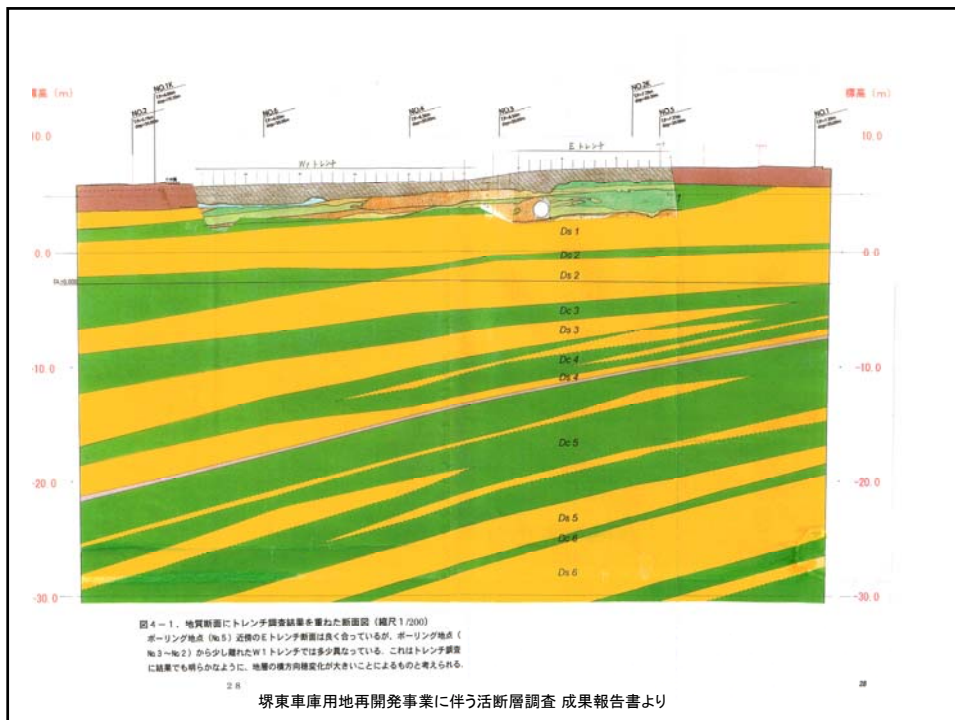
写真2-4.
W1トレンチからEトレンチ

8

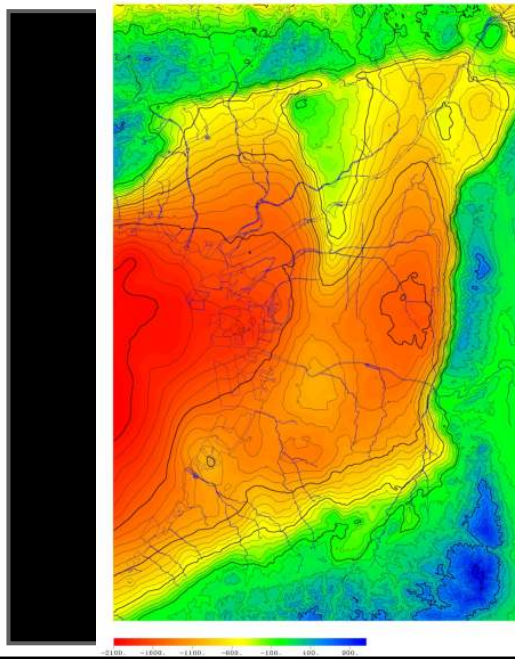


写真2-3.
W1トレンチ

堺東車庫用地再開発事業に伴う活断層調査 成果報告書より

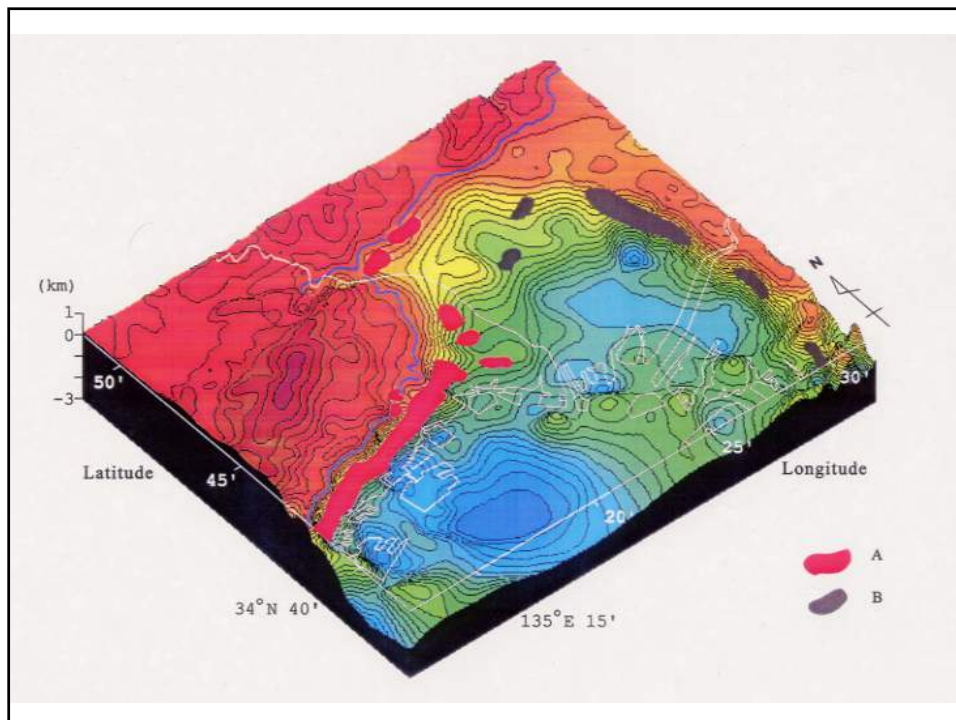


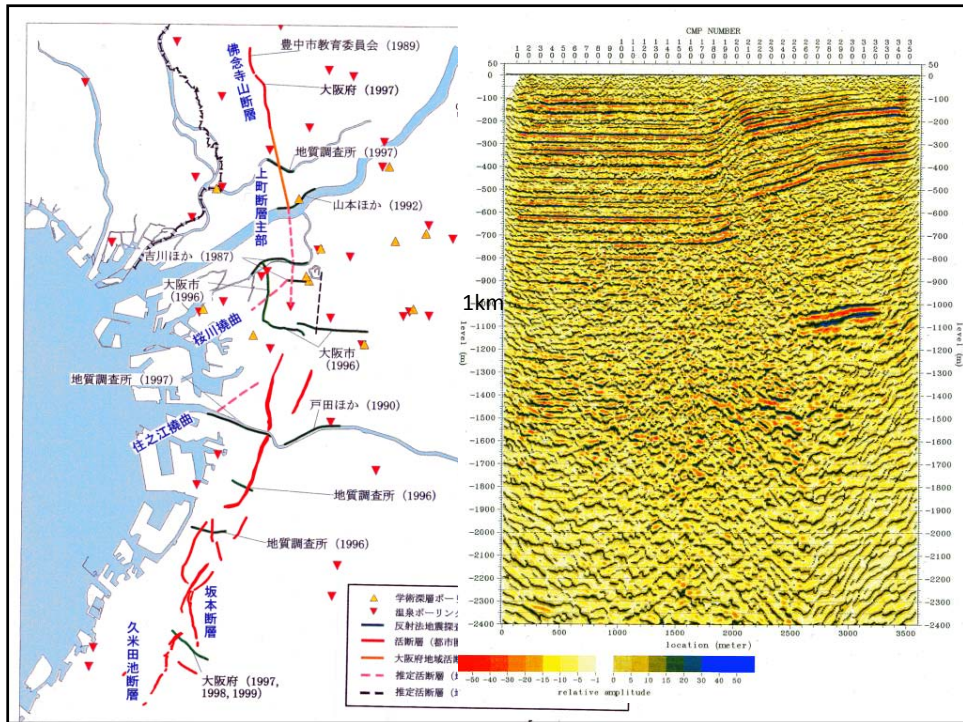
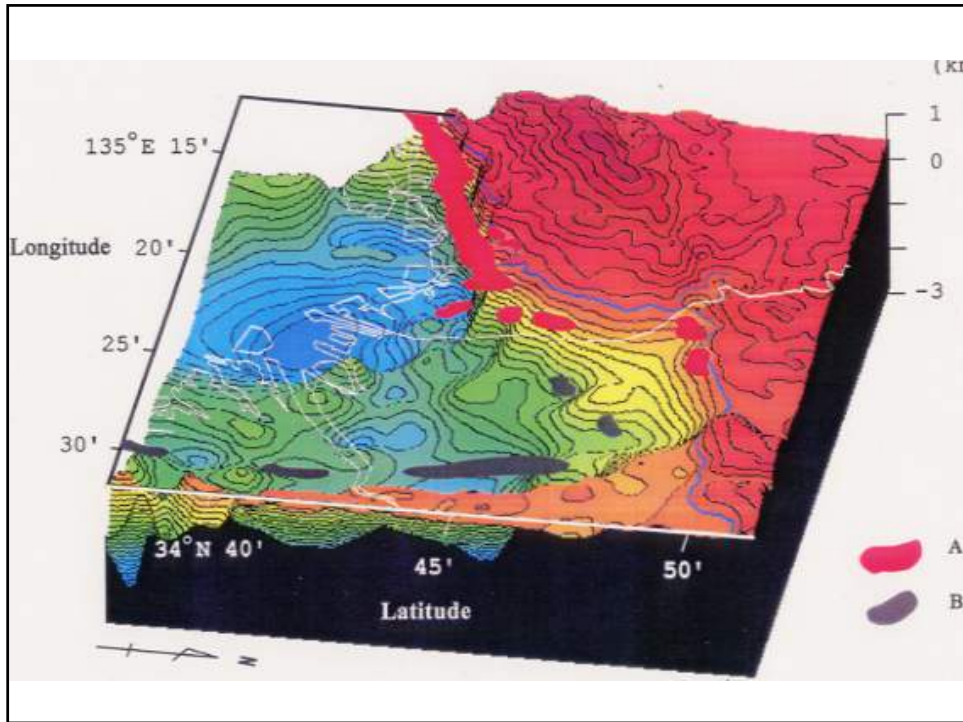
重力による基盤岩深度分布)

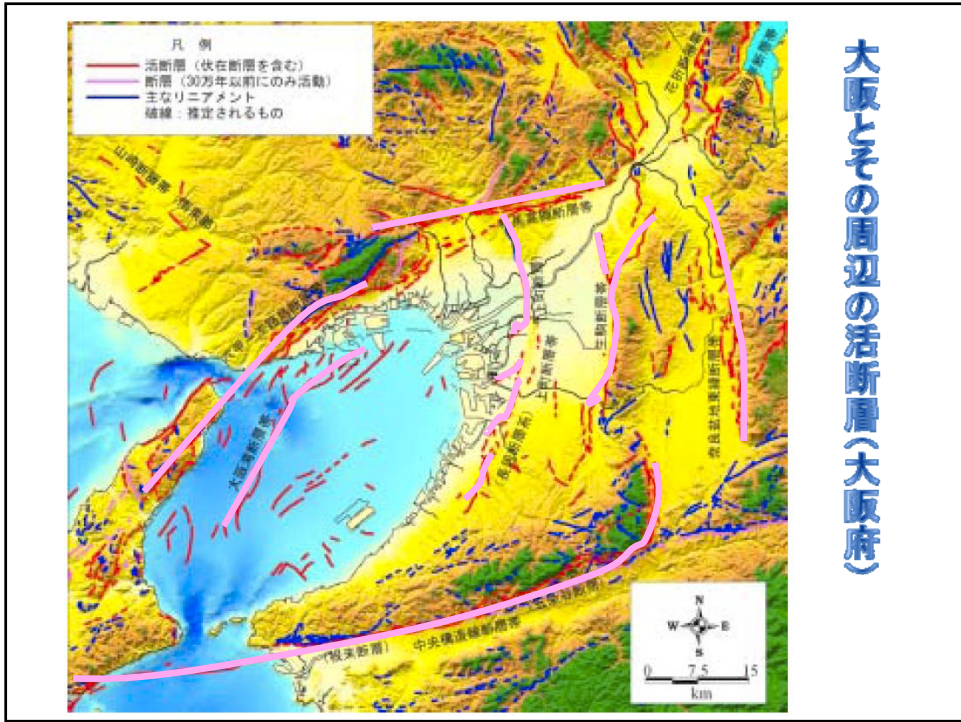
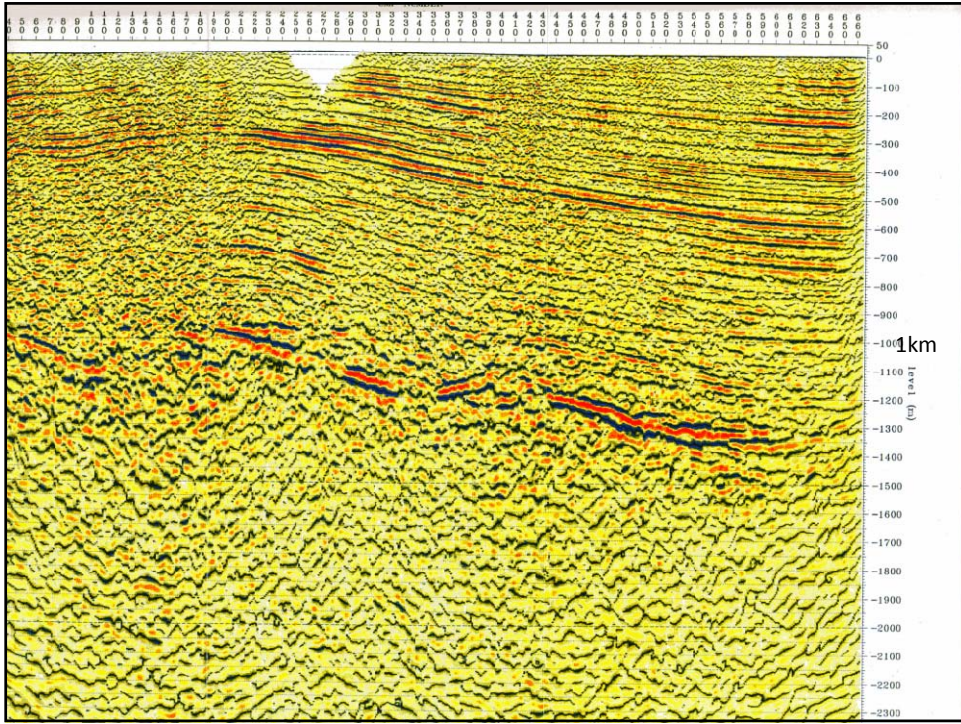


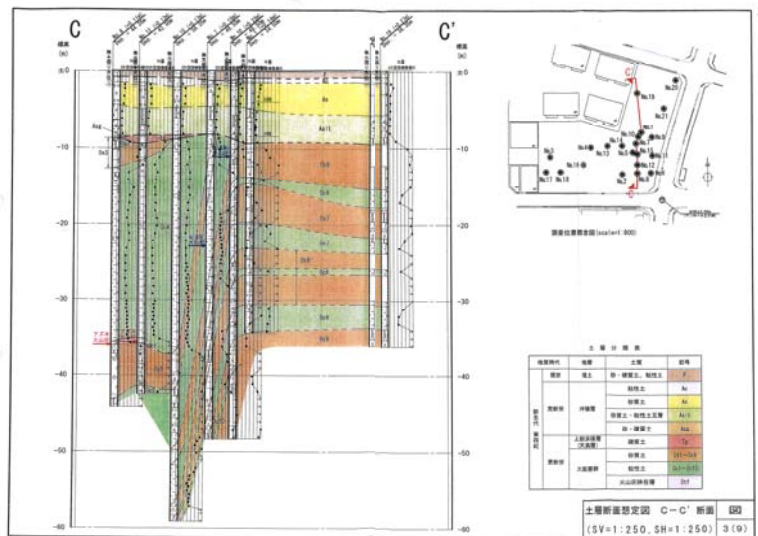
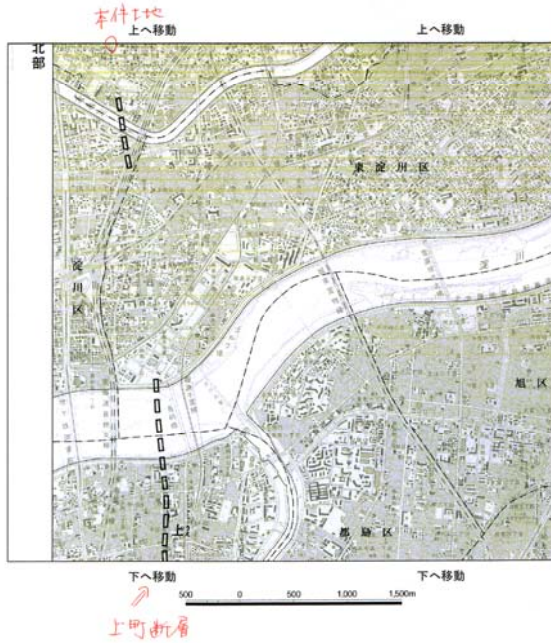
大阪府、H16

H16年度改良モデル











おわり



お疲れサンでした